

カンヌッキ



ジャッキUP工法(パイプ引抜工法)
ビル、マンション大規模修繕・改修工事の既存給水・排水・ガス管設備更新(管取替)工事において、既存の配管の両端を切断し引き抜く工法です。この工法は、従来の工法とは異なり既存の配管をそのまま引き抜くので躯体を傷つけることがないため強度上の問題が派生しません。また、工事音の音や作業時間を抑えることができ騒音によるトラブルが軽減されます。躯体に手を加えないため粉塵及びごみの量が少なく環境にも配慮した新しい工法です。上記の工法を活用した機械となっております。

TL-1



従来の常識を覆す、高性能&コンパクトな可搬型の油圧式拡管機。本機械は配管用ステンレスパイプを拡管させる際に使用する工具です。本機にはワンタッチで作業を完了させる自動運転機能があり、材料寸法(外形、肉厚等)のバラツキにも対処するべくアタッチメントのアダプター形状に工夫をこらし、さらに仕上がり寸法の合否ゲージを収納するポケットをも準備しています。だれでも、どこでも、容易に、正しく作業ができる便利な機械です。

EC-75B



建物配管用耐震型高性能ポリエチレン管『エスロハイパーAW』のEF融着向けに、発電機が不要な電源コードレスで対応できる電池パック駆動型EF融着機